

論文・事例報告募集要項

1. 日本道路会議を道路技術者に有益な情報を共有する場とするため、【論文】*1のみ募集していた投稿に第33回より【事例報告】*3という区分を設けた他、今回新たに【論文（提案型）】*2を設けました。執筆者はいずれの区分に該当するか、内容はいずれの性格が主であるかを判断した上で、選択してください。

*1【論文】：道路分野における課題の一般的なあるいは普遍的な解決を目的として書かれた原稿です。主に実験、数値解析等の手段によりますが、現場での計測・試験・試行導入を手段に含む場合や論考・論評もあり得ます。新技術の開発や新たな手法・法則の解明のほか、様々なデータの収集と分析等も含み、幅広く募集します。

*2【論文(提案型)】：WISENET（世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム）の実現などに向けて、データを活用した課題分析や対策立案の方法、道路のフィールドを活用した試行的な取組など、道路分野における新たな取り組みに資する『提案型の論文』を募集します。優秀な『提案型の論文』の中から、提案者と調整の上、国土交通省で試行される予定です。

- ・内容に最もふさわしい部門に応募してください。

- （論文名は「・・・(提案型)」のようにしてください）

- ・試行にかかる費用は、原則応募者が負担するものとします。

- ・道路管理上の安全に疑義が生じるようなものは、対象となりません。

- ・単に商品や製品などの宣伝と認められるものについては応募できません。

- ・論文の最後には「試行方法（案）」という章を設け、その前の章までに記述された提案内容を踏まえ、試行の必要性、試行によって確認すべき事項、具体的な試行方法、期間、規模等について記述してください。

*3【事例報告】：主に現場における個別の取り組みに関して、経験情報を広く共有することを目的として書かれた原稿です。特に目新しい、あるいは顕著な成果を含む必要はありません。現場固有の課題への取り組み、一般的な課題に対する現場独自の工夫のほか、道路分野におけるさまざまな目標（生産性向上、ICT導入、大規模災害対応等）への現場での取り組みの経過や成果の報告を含みます。

2. 発表部門は、【論文】・【論文（提案型）】・【事例報告】ともに6部門で募集いたします。後述の『論文・事例報告募集の概要と主要課題』をご参照のうえ、適した「発表部門」と「主要課題」を選択してください。

3. 発表形式は、【論文】・【論文（提案型）】・【事例報告】ともに、「口頭発表」、「ポスターセッション」のいずれかを選択してください。なお、発表は現地会場のみとなります。現地参加が必須となりますので、ご注意ください。

発表形式（【論文】・【論文（提案型）】及び【事例報告】共通）		
	口頭発表	ポスターセッション
発表時間	<ul style="list-style-type: none"> ・発表12分（質疑応答を含まない時間） ・1セッションは1時間または1時間半を基本とします。集中討議セッションの場合は30分程度の討議時間を含みます。 ・セッションの質疑応答等の進行方法はセッション毎に異なります。 <p>※集中討議セッションで発表をお願いする場合、発表時間が増減することがございます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計4時間 参加者の個別対応・自由見学 <p>90分： ポスター前で個別対応、説明、質疑応答</p> <p>150分： 自由見学（ポスター展示物のみで非拘束）</p>
発表方法	当日現地会場にて発表	
質疑応答	当日現地会場にて質疑応答 (その他、協会メールアドレス等による追加の質疑応答等について検討。詳細は追って公表予定)	
必要機器	パソコン、プロジェクターは事務局で準備 (「8. 口頭発表」参照)	各自でパソコン、ポスター、展示物等を準備 ※当日持参厳守 (「9. ポスターセッション」参照)
原稿枚数	A4判 2枚	

4. 口頭発表は、「一般セッション」または「集中討議セッション※」のいずれかの中で取扱います。

※通常の口頭発表に加えて、30分程度の討議時間をとり、座長の進行により共通の課題、課題解決策等について発表者による話題提供、情報・意見交換を行うもの。

(原稿提出枚数は通常の口頭発表と変わりません。)

なお、集中討議セッションの対象となる口頭発表は部門毎にテーマ設定していますので、後述の「論文・事例報告の概要と主要課題」をご参照ください。選定結果は、2025年10月頃公開予定のプログラムをご確認ください。

5. 申込・提出要領

	申込・提出要領	申込・提出期限
発表申込*1 （【論文】・【論文（提案型）】・ 【事例報告】共通）	日本道路会議申込サイト（ https://www.japan-road-association.jp/Conferences ） 「参加申込」⇒「論文・事例報告発表申込へ」 から申込	2025年5月30日（金）
原稿提出*2 （【論文】・【論文（提案型）】・ 【事例報告】共通）	日本道路会議申込サイト（ https://www.japan-road-association.jp/Conferences ） 「論文・事例報告の提出・確認」から提出 →原稿執筆要領に従って作成した原稿 （A4判2枚）をPDF変換したもの	2025年6月23日（月）
聴講申込*3	日本道路会議申込サイト（ https://www.japan-road-association.jp/Conferences ） 「参加申込」⇒「聴講者申込へ」から申込	2025年10月20日（月）

*1 1人1編限りの発表とします。共同発表はありません。発表者（登壇者1名）以外の方は、連名者として登録してください。

なお、口頭発表・ポスターセッション共に原稿（A4判2枚）の提出が必要です。

*2 提出期限後は、提出された原稿の差替えはできませんので、ご注意ください。

*3 原稿の連名者で聴講希望の方は、別途参加申込（聴講のみ）が必要です。

発表申込は、2025年5月30日（金）（厳守のこと）までに日本道路会議申込サイト内の「参加申込」⇒「論文・事例報告発表申込へ」より行ってください。原稿提出期限まではキャンセル可能ですので、まずは発表のご登録をおすすめいたします。期限を過ぎてのご登録はお受けできませんのでご注意ください。お問い合わせいただいても一切対応いたしかねます。

発表申込に、発表形式、発表部門名、主要課題番号の入力が必要となります。

発表部門名や主要課題番号を選択する際には、「論文・事例報告募集の概要と主要課題」等を熟読の上、お申してください。発表を希望する部門名の選択においてはキーワードを参考にしてください。

発表の申込が受け付けられると、登録された代表者（発表者）にのみ、メールにてIDとパスワードが送信されます。これは、原稿提出や問合せの際に必要ですので、大切に保管してください。

メールが届かない場合は、事務局（dourokaigi@road.or.jp）までメールでお問合せください。

6. 原稿提出

原稿は、2025年6月23日（月）（厳守のこと）までに日本道路会議申込サイト内の「論文・事例報告の提出・確認」より提出してください。期限までに提出されなかった場合は、申込を辞退したものとみなし、キャンセルさせていただきますので、悪しからずご了承ください。期限の延長はいたしません。期限を過ぎてのご提出はお受けできませんのでご注意ください。お問い合わせいただいても一切対応いたしかねます。

申込時の登録内容から、タイトル、氏名、所属等の変更があった場合は、原稿提出期限（2025年6月23日（月））までに必ず「申込内容変更」よりデータを修正してください（最終データとしてプログラムに反映されます）。

申込から提出期限までにあまり余裕がありませんので、前もって準備いただきますようお願いいたします。また、提出期限最終日には大変混雑が予想されますので、早めの提出をお願いいたします。

■推奨ブラウザ Microsoft Edge Google Chrome

※ Internet Explorer には対応していませんのでご注意ください。

7. 表彰

【論文】・【論文（提案型）】・【事例報告】とも口頭発表・ポスターセッションを対象に、優れた内容を持つものを表彰いたします。各日、全発表終了後に表彰式を予定しています。午前・午後の発表終了後に各階エレベーター前に受賞者を掲示します。現地会場でご参加される方はご自身の発表後も、お時間の許す限り表彰式終了までご参加下さい。

① 優秀賞

- ・道路技術の向上と道路事業の促進への寄与の観点から、内容及び発表が特に優秀と認められる論文・事例報告。

② 奨励賞

- ・内容に独自性、将来性があり、発表資料や説明に創意工夫が見られるなど、発表者の今後の取組の発展が期待できると認められる論文または事例報告の発表者で、年齢が会議開催年の12月31日時点で35才以下の方。

評価項目は下記のとおりです。

- ・独創性：新しい考え、視点や現場独自の工夫を評価
- ・有用性：学術的あるいは実務者に有用な情報を評価
- ・信頼度：分析の適切さや現場での実証性を評価
- ・明解度：構成や記述の分かり易さを評価

【論文（提案型）】については、上記4項目に加え、

- ・実現性：具体的な試行方法や期待される効果を評価

8. 口頭発表

発表時のパソコンは各発表会場に常備しており、プレゼンテーションソフト（パワーポイント）並びにプロジェクターは事務局で準備いたします。OSはWindows11、プレゼンテーションソフトはパワーポイント2013・2021を予定しております。発表者はパワーポイントのデータをUSBフラッシュメモリーに書込のうえ、ご持参ください。CD-R等は使用できませんのでご注意ください。

会議は1セッション1時間または1時間半を予定しています。各々の発表者は12分でプレゼンテーションができるようご準備ください。質疑応答等、進行方法はセッション毎に異なります（一般セッション、集中討議セッションとも）。

また、セッションの合間に常備しているパソコンにパワーポイントのデータを入れてください。

なお、集中討議セッションで発表をお願いする場合、発表時間が増減することがありますのでご了承ください。

当日会場にて発表および質疑応答を録画させていただき、会期終了後、オンデマンド配信を行います。

9. ポスターセッション

1 発表あたりのパネルの大きさは、縦 130cm×横 90cmで準備いたしますので、その範囲に収まるポスターを作成してください（ポスターは1枚でも、複数枚に分かれていても結構です）。

また、タイトル、氏名の帯（縦 20cm×横 70cm以内）は発表者側で準備してください。ポスター前には長机（縦 180cm×横 45cm、2 発表で共用）を準備いたしますので、パンフレットや模型、パソコンにおいてもプレゼンテーションが可能です。

必要機器および備品（テープ・両面テープ等）は発表者側で準備してください。必要機器は申込時に事前登録の上、ポスターと共に当日の持込みをお願いいたします。

ポスターセッションには4時間の枠をとっています。プレゼンテーションはポスター前における参加者との個別対応（説明・質疑応答等）が90分（発表者拘束）、ポスター展示のみの自由見学が150分（発表者非拘束）となります。

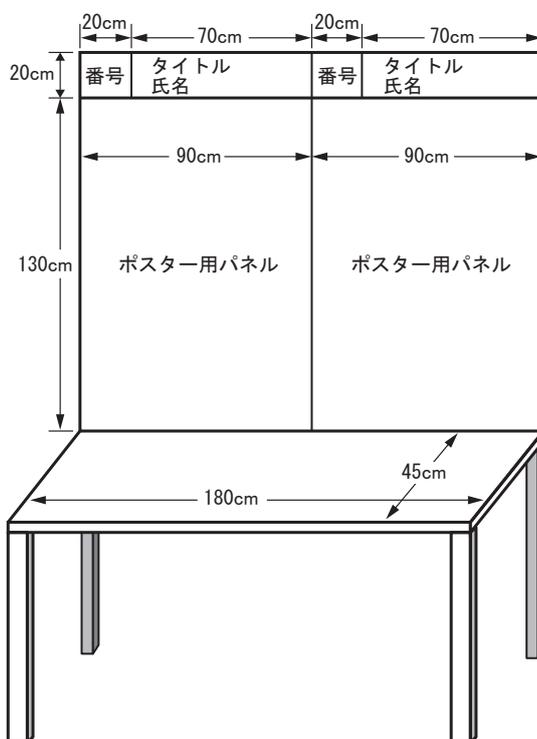


図-1 ポスターセッション用スペース

10. 注意事項

- (1) 応募状況、内容によっては、発表形式（口頭発表、ポスターセッション）あるいは発表する部門を変更していただくことがありますのでご了承願います。また、予定数を著しく超過した場合には、発表時間の変更や発表のお断りをお願いすることもございます。
- (2) 内容が商業宣伝に偏ったもの、十分な検討が行われていないもの、既発表論文・事例報告等、本会議の趣旨に照らして著しく不相当と認められるものは、論文・企画委員会の審査により、発表をお断りする場合がございます。
- (3) 発表の申込後、発表者の勤務先および所在地に変更があった場合には、日本道路会議申込サイト「**申込内容変更**」より登録内容の変更を行ってください。
- (4) 執筆にあたっては「論文・事例報告原稿執筆要領」および「論文・事例報告募集の概要と主要課題」

- 等を熟読の上、お申込ください。発表を希望する部門名の選択にはキーワードを参考にしてください。
- (5) その他、「論文・事例報告原稿執筆要領」に準拠しない論文・事例報告は、発表をお断りいたします。
 - (6) 提出された原稿は返却いたしません。
 - (7) オンデマンド配信を含む WEB 配信となります。発表内容が一定期間 WEB 上にアップされる為、著作権法上の「公衆送信」（自動公衆送信による再送信）に相当すると考えられます。発表スライド制作時には著作権、肖像権を順守してください。

11. 著作権

日本道路会議の論文・事例報告及びポスターに係る個々の著作物について、当該著作物の権利は著者に帰属し、公益社団法人日本道路協会はその出版権を持つものとします。

さらに、自らの出版に対しては、本論文・事例報告集に掲載された個々の著作物の権利は著作者に帰属することから、当該著作者が自らこれを行行使することを妨げません。

12. 連絡先及び問い合わせ先

公益社団法人日本道路協会 第 36 回日本道路会議事務局

E-mail : dourokaigi@road.or.jp

URL : <https://www.road.or.jp/conference/> (日本道路協会ホームページ)

<https://www.japan-road-association.jp/Conferences> (日本道路会議申込サイト)

お問合せの際は必ず「よくある質問」をご確認の上、メールでお願いいたします。

尚、申込完了後のお問合せには、申込時にお知らせする ID 番号を併記してください。